

科目名称 (Course Title)				担当教員 (Instructor)	
専門研究Ⅱ				三好 ゆう	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
後学期	2単位	3年次	演習	有 (連絡済)	
授業の概要 (Course Description)					
<p>本クラスは、「専門研究Ⅰ」の継続である。引き続き、各自で自治体を中心とした税・財政に関する先行研究を整理・分析しつつ、自らの研究テーマについての論点と結論を確定する。毎時まとめた報告レジュメを用意し、口頭報告してもらう。最終的には、レポートにまとめ提出してもらう。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
自ら論点を見出し、それについて掘り下げた考察ができるようになること					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	研究テーマと論点の確認				
第 2 回	章構成の作成①				
第 3 回	章構成の作成②				
第 4 回	各自、章構成に即してレジュメ報告				
第 5 回					
第 6 回					
第 7 回	レポート作成				
第 8 回					
第 9 回					
第 10 回	口頭発表				
第 11 回					
第 12 回					
第 13 回					
第 14 回					
第 15 回	口頭発表				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<p>(1) 各回ごとに、自身の研究テーマに関連する文献についてA4 2～4枚程度のレジュメを作成しておくこと  (2) ニュースや新聞に絶えず目を通しておくこと</p>					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
授業態度 (20%) 毎講義の課題 (30%) 最終レポート (50%)	秀：資料・文献収集が十分であり、先行研究の整理において成果や限界が的確に提示され、その成果が報告レジュメならびに最終レポートに反映されている。 優：先行研究の整理ができており、報告レジュメならびに最終レポートが提出できている。 良：客観的な資料・文献に基づいた報告レジュメが作成され、最終レポートが提出できている。 可：報告レジュメならびに最終レポートにおいて最低限の水準を満たしている。
テキスト (Textbook)	【書名】 【著者】 【出版社】 【出版年】 ※特になし。
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	毎講義の中で、適宜、参考文献を紹介する
備考 (Other Information)	・ 3分の1以上（6回以上）の欠席は、単位不可とする。
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	週2コマをオフィスアワーとする（事前連絡は不要） 具体的な曜日・時限については、オフィス前に掲示しておく